

モニター様 No. 9

◇使用環境

主に KYOCERA ・ DIGNO S に直刺しで使用。音楽再生アプリは jetAudio Music Player Basic。Android のためハイレゾ再生に限界があり、wav は CD 音質まで。

CD Walkman、PC 直刺しでも試してみた。

イヤーチップは JVC EP-FX9S-B (スパイラルドット・Sタイプ) 使用時の音が気に入ったので、それを継続して使用。

コンプライは付属品では大きいため、S サイズを別途入手したが、低音が強くなりすぎると装着感が苦手なためにほとんど使用せず。

◇Mercury Model 878 総評

聴き疲れしないことはそのままに、既存品に比べて音がだいぶクリアになったため、それまで聞いていたソースにこんな音があったのかという発見もある。

エージングについては使いたての頃よりよい意味で音がこなれていったのがわかる。

音場の広がりや録音の仕方や質に対して素直に反応するので、しっかりと録音されたライブやホール音源のソースは臨場感がよく出る。昔のモノラル音源で良くできたものは奥行き感がしっかり出る。

インピーダンスが低いため、スマホ直刺しのほうがノイズが気になりやすく、CD Walkman や PC では出力が高い分、本体からのノイズもしっかり拾ってしまう。

付属品のポーチはこれまでと違ってだいぶ使いやすいので重宝している。

コストパフォーマンスはもちろん高い。

◇バロック音楽鑑賞について

Tunein Radio にて、ストリームラジオの AVRO Baroque around the clock をよく聞く。ストリームの種類は以下 3 つ。

64 kbps AAC

96 kbps MP3

192 kbps MP3

下へ行くほど音質は良くなるが、同時に音場の広がりも変わるのは 878 で聞くとより分かりやすい。

バロックではパイプオルガン曲や、打楽器によって拍子を取る饗宴や舞台向けの曲もあるため、低音がしっかりと出ても、かといって歪ませるわけではない 878 は適している。

◇アニメ劇伴鑑賞について

アニメということでディズニーも入るが、アナと雪の女王をはじめミュージカルパートの歌曲を聞くと、伴奏が歌詞の邪魔にならないようにボーカルを強めに録音してあるのが聞いてみてわかった。

さき書いたようにソースの録音の仕方の差が如実に出るイヤホンのため、アニメ本編においても音場の広さや台詞音声とのバランスが作品によって違って出てくるのは興味深いところ。

◇Blue Ever Blue 他製品について

868B "the silver" : 866B、328R に比べると低音はよく出るが、ボーカルが埋もれる感じはする。878 はその弱点を克服した。

866B "the red" : ボーカルをメインに聞くには 868B よりこちらが向いている。ケーブルの構造が共通している 868B ・ 328R と比べると、866B は細いことが強度面では気になった。878 はその心配はない。

328R "the black" : 唯一のオープン形。音のバランス面では 3 機種中これが気に入っている。ハウジングが厚めなので、自分の耳にはめるときはぎゅっと入れないと外れやすいのが弱点。

◇おまけ

怒濤万里（鬼太鼓座）の CD 版を持っているので、878 なら十分再生に値するのではと聴いたら、オーディオテスト CD に最適との評価どおり、和太鼓の音を見事に鳴らしている。

現在は 192kHz/24bit のハイレゾ版も配信されているが、残念ながら対応する DAC 等を所持していないので実力を試せないのが惜しい。

-- 以上 --

<注意>

本レポートは、シースピリッツ合同会社の Blue Ever Blue Mercury Model 878 モニタープログラムに基づいて選定されたモニターの方が作成したものであり、その著作権はシースピリッツ合同会社に委属し、個人的な閲覧目的のために供するものです。転載等をご希望の際は、シースピリッツ合同会社までご相談下さい（info@hakojiro.com）。